



端子圧入した基板切断プレス金型

主な事業内容

試作部品、金型、治工具の設計・加工・製造
専用装置の提案・開発

主な取引先(納入先)

自動車部品メーカー、
プレス加工会社、理化学機器メーカー

主な製品

プレス金型、精密試作加工品、
省力化治工具、専用装置

有限会社 プロメイド

守備範囲の広い金属加工技術で
あらゆる業界に対応業務内容
試作部品まで対応
プレス金型から治工具、

食料品店を営んでいた中島勉氏が、大型スーパーの台頭をきっかけに事業を転換。金型工場で数年の修行を経て、昭和50年にプレス金型製造・石見金型工作所を創業した。当初はビデオなどの樹脂製内装品向けプレス金型を中心とした。製造コストの低いトムソン加工の普及に伴い、受注が減少。試作部品などの加工も始め、2~3年かけて受注を増やしていく。現在は、試作部品加工や治工具などの設計・製造、プレス金型の製造を手がけ、自動車向けなどの試作部品加工が主力だ。平成12年には「プロメイド」に社名を変更。蓄積した技術と設備を生かし、プレス金型以外の製品も充実させていく。

強み
難加工や独自装置開発

汎用性の高い設備と、守備範囲の広い技術対応力が強みだ。これまで培ったプレス金型や試作部品加工、独自開発した治具や検査装置設計の実績が顧客の信頼につながっている。「PCR検査で使用する医療機器の部品の検品装置が欲しい」と相談があった際は、対応

する検査治具の提案から設計・製造を行った。プレス金型では加工が難しく、後の樹脂製品向けの金型も手がけている。中島淳社長は「私たちの持つ多くの引き出しの中から、顧客ニーズに最も適した技術やサービスを提供できるよう心がけている」と話す。

困ったときに頼りになる町工場をめざす
治具開発

中島社長が「経験がなくてもすぐに無理とは言わず、とにかく挑戦する」と語るものづくりへの精神が同社には浸透している。主力の自動車向けなどの試作部品加工のほかに、他の製造業者が断つた装置や部品の設計・加工・製造にも積極的に対応する。治工具や専用装置などの設計・製造でも、引き合いが続く。



試作部品と自社設計の製品



理化学機器向け容器の検査治具

代表取締役
中島 淳さん

社名のプロメイドとは「PROFESSIONALが作り出した製品」。つまり、私たちが作る製品そのものを意味しています。

社名に「仕事への最大限の誇り」と責任を込めるることは、魅力的な「モノ」と社会を豊かにする原動力を生み出す一歩になると信じています。

主な保有設備

- マシニングセンタ (400mm×800mm×400mm)
DMG森精機製、他 3台
- NCフライス盤 (300mm×750mm)
大隅豊と機械製 1台
- ワイヤーカット (300mm×400mm×210mm)
三菱電機製 1台
- 平面研削盤 (400mm×700mm)
ナガセインテグレックス製 1台
- プレス機 (80t)
アマダ製 1台

大阪
03

住 所 / 〒570-0044
守口市
南寺方南通1-5-20
T E L / 06-6998-4901
F A X / 06-6992-0850
創 業 / 昭和50年3月
設 立 / 平成12年7月
資本金 / 300万円
従業員 / 4名



<http://promade-big.co.jp/>